

ひまわり 新風

学校だより* 最終号

自ら学び かおれよ 本庄

- 本庄っ子の自信と誇りを持つとう -

佐賀市立本庄小学校

平成22年3月24日 文責 校長 貞包弘章



修了式

今日3月24日は、平成21年度の「修了式」でした。

通常、学期の終わりは「終業式」と呼んでいます。3学期を終えると新しい学年に1つ上がることから、その学年の学習をきちんと学び終えたという意味を込めて「修了」という言葉を使っています。

今日は、6年生が19日に卒業したので5年生の代表に通知表を渡しました。通知表の裏面には、出席等の記録と合わせて「修了証」が付いています。

1年生から5年生までの卒業証書の代わりです。



「仕上げる」ということ

修了式の話の中で、子どもたちに尋ねてみました。

「自信を持って次の学年に上がれるという人はどれくらいいますか？」

残念ながら、まだまだ今の学年の気持ちで一杯のようです。これから、約2週間の「春休み」を迎えます。ぜひ、100%の気持ちで新しい学年に進級してほしいものです。

日本には、「仕上げ」という言葉があります。大きく経済成長を遂げてきた背景には、ものづくりに対する日本人のこだわりがありました。出来上がった後に、もう一度点検してその出来具合を確認するという作業です。この緻密で確実な作業を丁寧に行う日本の製品は、世界各国から大きな信頼を得ることになったのです。

子どもたちにも、ぜひ現在の学年の仕上げを行ってほしいものです。各担任から出された課題を活用して、有意義な春休みを過ごさせてください。



教室で通知表をもらう1年生



年間多読者表彰



1年間に図書室の本をたくさん借りて読んだ人を表彰しました。右のトップ3のお友だちは、毎日1冊以上の本を読んでいることとなります。素晴らしいですね。全校でも、1人平均100冊を超えています。みんなの頑張りは、色々なところで感じられました。

TOP3

- | | | |
|-----|----------|------|
| 第1位 | 4年 内山日菜子 | 495冊 |
| 第2位 | 4年 中尾 鼓 | 492冊 |
| 第3位 | 3年 原口 紗綺 | 448冊 |

1年間ありがとうございました

毎月発行してきました「校長だより」も、これが最終号となります。

「光陰矢のごとし」

まさに、あっという間の1年間でした。インフルエンザの流行などで不安な時もありましたが、保護者の皆様、地域の方々の温かいご支援のおかげで無事に本日を迎えることができました。4月のスタートに向けて、また全職員で頑張りたいと思います。

心より厚く御礼申し上げます。

